

平成28年度南阿蘇鉄道復旧支援対策チーム高森実行委員会事業報告

南阿蘇鉄道復旧支援対策チーム高森実行委員会

1、実行委員会趣旨

南阿蘇鉄道の全線復旧を見据え、沿線地域のにぎわいづくり、観光地としての南阿蘇地域の魅力の発信と向上、誘客活動などについて、関係団体と連携して総合的に取り組むことを目的とし、南阿蘇鉄道及び沿線地域復興各種イベントの実施、広域観光の連携を推進する。

2、実行委員会構成

高森町商工会、高森町観光協会、高森町商店会、高森町飲食店組合、天草高森横軸連携実行委員会、一般社団法人TAKARA MORI、阿蘇農業協同組合高森中央支所、阿蘇森林組合高森支所、南阿蘇村企画観光課、（オブザーバー）南阿蘇鉄道株式会社、高森町議会

3、南阿蘇鉄道への支援政策、支援イベント実績

日時	区分	施策・イベント名	イベント内容	備考
7月26日	実行委員会	実行委員会発足	高森町への「ふるさと納税」を財源に、南阿蘇鉄道復旧支援対策チーム高森実行委員会へ800万円の予算化を受け、南阿蘇鉄道の復旧が熊本地震からの高森町（南阿蘇地域）の復興であるとの共通認識のもと、高森町商工会長を会長として南阿蘇鉄道復旧支援対策チーム高森実行委員会が発足	
7月31日	イベント	南阿蘇鉄道復活祭開催	出発式、ステージイベント、約20店舗による南阿蘇マルシェ、ミニSL、車両基地見学、賞金総額100万円の抽選会等を開催し、一部区間の再開を鉄道ファン、沿線住民約400人とともに祝した	(写真1)
7月31日	啓発	南阿蘇鉄道資料展開設	震災前の南阿蘇鉄道が力強く走る姿や、沿線の田園風景、駅に係る人たちの人情が織り成す風景を心にとどめ、南阿蘇鉄道の完全復興に向けた地域住民のモチベーションの発信ステーションとするため「南阿蘇鉄道資料展」を高森駅舎内に開設、10/8より映像資料等を追加（NHK様提供）など常時コンテンツ更新中	(写真2)
8月1日	情報発信	実効委員会フェイスブックページによる支援関係広報、情報発信開始	フェイスブックページ「南阿蘇鉄道復旧支援対策チーム高森実行委員会」による南阿蘇鉄道及びイベント関係の広報強化（H29.4.11現在FBページアクセス数143,982件）	(写真3)
9月11日 9月22日 9月24日	イベント 情報発信	南阿蘇マルシェ（特別編第1回） 南阿蘇マルシェ（特別編第2回） 南阿蘇マルシェ（特別編第3回）	JR九州企画『南阿蘇鉄道トロッコ列車と「高森町」「南阿蘇村」の魅力を堪能！日帰りツアー』に併せ、高森駅において、おみやげ物を中心にテント市を開催（出店内容：れいざん、マルキチ醤油、漬物、石鹸、高菜まんじゅう、焼き菓子、チーズ饅頭、地元産朝どり野菜、復興支援品各種）全3回。第2回では、NHK BSプレミアム「きらり!エン旅 八代亜紀・コロケの負けんバイ熊本」の収録があり10/29に放送され、全国へ南阿蘇鉄道をPRした。	(写真4)
10月8日	イベント	南阿蘇鉄道秋のトロッコマルシェ（レイルフェスタ九州同時開催）	九州運輸局主催のレイルフェスタ九州に併せ、南阿蘇鉄道秋のトロッコマルシェを町内外20店舗の出店により同時開催。鉄道寄席やチャリティオークション、ミニSLに加え、九州パンケーキの支援を受け、南鉄支援親子パンケーキ教室も開催。	(写真5)
10月6日 ～12月5日	情報発信 義援金依頼	YELL for鉄道JAPANプロジェクト第3弾	「鉄道が正常に走ることにより、人々の日常が支えられている」というYELL for鉄道JAPANプロジェクトのコンセプトにより、プロジェクトページをSNSでシェアした数に応じ5円が南鉄へ寄付されるプロジェクトを実施（結果FBシェア数シェア数：15390件）	(写真6)
10月12日 ～	情報発信 義援金依頼	平成28年熊本地震南阿蘇鉄道復旧支援プロジェクト（Yahoo!ネット募金）	yahoo!JAPANの災害募金サイト（平成28年熊本地震南阿蘇鉄道復旧支援プロジェクト）において南阿蘇鉄道をピックアップ。T-POINT又はクレジットカードでWeb上で寄付を受け付け中。H29.4.11現在3,801人支援金総額802,884円	(写真7)
10月8日 ～12月31日	長期イベント	南阿蘇鉄道沿線チェックイン&クイズラリー	高森駅～立野駅沿線38店舗の参加により、南鉄駅舎や、参加店舗を巡るチェックイン&クイズラリーを開催し、秋の観光シーズンを迎える南阿蘇に沿線地域の賑わい創出を企画・実施した。（参加賞配布率 約20%（在庫数より算定）応募者数（ダブルチャンス応募総数）85人	(写真8)
11月27日 ～3月5日	イベント	南阿蘇鉄道復活祭開催 セカンドステージ （南阿蘇マルシェ開催）	アニメ「ONE PIECE」ラッピング列車出発式（冬季のトロッコ列車運休に代わる、南阿蘇鉄道利用客の獲得を目的として全世代、全世界に人気を誇るアニメのラッピング列車運行開始に伴うイベント時に南阿蘇マルシェを開催し、広く南阿蘇鉄道の活力を全国へ発信した）来場者数2,500人、乗客実績約4,500人	(写真9)

平成28年度南阿蘇鉄道復旧支援対策チーム高森実行委員会事業報告

南阿蘇鉄道復旧支援対策チーム高森実行委員会

12月4日 ～12月25日	イベント	Smiley Flowers 高森町に笑顔の花を咲かせよう	震災以降南阿蘇鉄道を支援していただいている九州パンケーキ代表村岡浩司氏の協力を受け、世界的現代美術家の村上隆氏のオブジェを高森湧水トンネル公園に展示し、南阿蘇鉄道利用客の誘致と、地域の賑わい作りに寄与するイベントを支援。	(写真10)
3月4日	イベント	経済産業省主催「ワン九州フェス」南阿蘇マルシェ	経済産業省主催「ワン九州フェス」において、高森駅を会場に全国に対し南阿蘇鉄道全線復旧の機運と盛り上がり発信。アニメワンピースと「ONE PIECEラッピング列車」のラストランを前面に出したイベントの開催に合わせ南阿蘇マルシェを高森駅において開催した。	(写真11・12)
3月12日	イベント	新酒とふるさとの味まつり 無料シャトルバス運行	3月12日に開催される新酒とふるさとの味祭りのラストイベントにおける南阿蘇鉄道の利用客数獲得対策とイベントへの誘客対策として、熊本市内と南阿蘇鉄道中松駅を結ぶ無料シャトルバスを4本運行し南阿蘇鉄道の利用促進対策を実施(178人利用)	(写真13)
3月17日 ～	イベント	がんばれクマモト！マンガよ せがきトレイン(小学館) PR	4月16日の熊本地震の本震発生から1年を迎えるにあたり、「熊本の復興を応援しよう！」と集まった、小学館各誌で活躍する漫画家・原作者117名が描いた応援イラストを乗せた南阿蘇鉄道ラッピング列車「がんばれクマモト！マンガよせがきトレイン」(協力/小学館)の4月15日からの運行PRを支援	(写真14・15)



(写真1) 出発式(一日駅長)



(写真2) 南阿蘇鉄道資料展(リニューアル)



(写真3) フェイスブックによる情報発信



(写真4) 南阿蘇マルシェ特別編
(計3回)



(写真5) レイルフェスタ九州@南阿蘇鉄道(鉄道寄席:桂竹丸師匠)



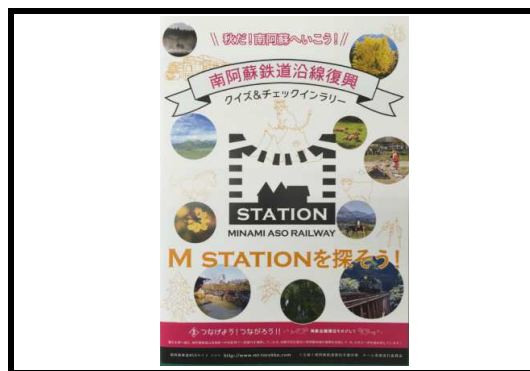
(写真6) YELL for 鉄道 JAPAN
プロジェクト第3弾

平成28年度南阿蘇鉄道復旧支援対策チーム高森実行委員会事業報告

南阿蘇鉄道復旧支援対策チーム高森実行委員会



(写真7) 平成28年熊本地震南阿蘇鉄道復旧支援プロジェクト (Yahoo!ネット募金)



(写真8) 南阿蘇鉄道沿線チェックイン&クイズラリー



(写真9) アニメ「ONE PIECE」ラッピング列車出発式



(写真10) 高森湧水トンネル公園展示 村上隆氏バルーンアートオブジェによる利用者誘客対策



(写真11) 経済産業省主催ワン九州フェス@高森駅 (ゲスト キヤーン)



(写真12) ワン九州フェス主催者 松村経済産業副大臣来町



(写真13) 新酒とふるさとの味まつり無料シャトルバス広告



(写真14) 「がんばれクマモト! マンガよせがきトレイン」 (協力/小学館) PR



(写真15) 「がんばれクマモト! マンガよせがきトレイン」 (協力/小学館) PR